



I 第24週の発生動向 (2024/6/10~2024/6/16)

- 1. 咽頭結膜熱については、むつ保健所管内で警戒が継続しています。
2. 水痘については、前週に警戒解除となったむつ保健所管内の定点当たり報告数が再び警戒レベルとなりました。
3. 伝染性紅斑については、上十三保健所管内の定点当たり報告数が警戒レベルとなりました。

II 第24週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警戒・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警戒、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

Table with columns for regions (東青, 中南, 三八, 西北, 上北, 下北), Aomori Prefecture Total, and Previous Week Change. Rows include various infectious diseases like Influenza, COVID-19, RSV, etc.

感染症の窓

梅毒

梅毒は、梅毒トレポネーマによる細菌性の性感染症です。梅毒にかかると、性器や口の中に小豆から指先くらいの大きさのしこりができたり、痛み、かゆみのない発疹が手のひらや体中に広がり、治療しないまま放置すると死に至ることもあります。

過去10年間における全国及び青森県の報告数の推移は図のとおりです。青森県では、2020年を境に2年連続で報告数が増加していましたが、2023年の報告数(速報値)は前年を下回りました。一方、全国では2023年も増加傾向が続いており、2024年についても第22週時点での累積報告数は既に5,500人超となっています。

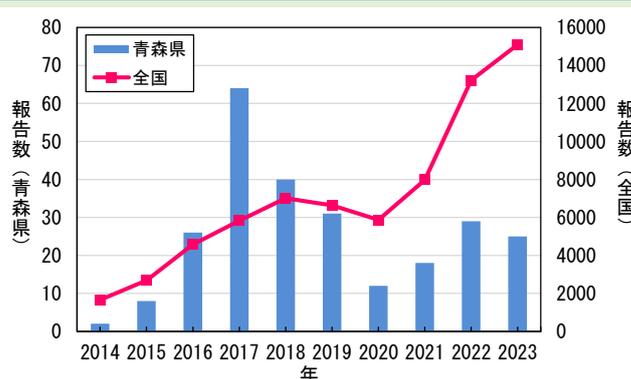


図 過去10年間における梅毒の年間報告数の推移 (2014~2023年、ただし2023年は速報値)

梅毒は早期の抗菌薬治療で完治が可能ですので、早期発見、早期治療が重要です。症状がある場合や梅毒感染に心当たりがある場合は、医療機関や保健所に相談のうえ、検査を受けましょう。また、梅毒は一旦完治しても、再感染しますので、感染前にはもとより、発症後であっても予防は大切です。

梅毒の主な感染経路は性的接触ですので、その予防のためには、性交渉の際はコンドームを適切に使用しましょう。



○詳しい情報はこちらをご覧ください。梅毒に関するQ&A(厚生労働省HP)

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症)：弘前1人 (2024年計：43人)
- ・つつが虫病(四類感染症)：弘前1人 (2024年計：7人)
- ・レジオネラ症(四類感染症)：弘前1人、八戸市1人 (2024年計：8人)
- ・アメーバ赤痢(五類感染症)：青森市1人 (2024年計：1人)
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症(五類感染症)：弘前1人 (2024年計：7人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類感染症)：上十三1人 (2024年計：12人)
- ・梅毒(五類感染症)：八戸市1人 (2024年計：12人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日 報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2024年第21週～2024年第24週)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
21		腸管出血性大腸菌 感染症3人	つつが虫病1人			
22		カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人 梅毒1人	つつが虫病1人 梅毒1人	つつが虫病1人 梅毒1人	梅毒1人	
23	つつが虫病1人	E型肝炎1人			水痘(入院例)1人	
24	アメーバ赤痢1人	つつが虫病1人 レジオネラ症1人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	レジオネラ症1人 梅毒1人		侵襲性肺炎球菌感 染症1人	

Ⅵ 結核(二類感染症) (2024年第21週～2024年第24週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
21						
22		1				
23		1	1			
24		1				

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2024年第1週～第23週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	エムポックス
累積報告数	6557	2	21	754	16	4	237	73	5	14

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症
累積報告数	3	6	1	59	1	98	88	128	1	2

分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
累積報告数	14	6	753	3	229	91	830	14	261	12

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症
累積報告数	72	1019	424	19	307	23	1314	203	5897	96

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	33	54	398	3	24	4

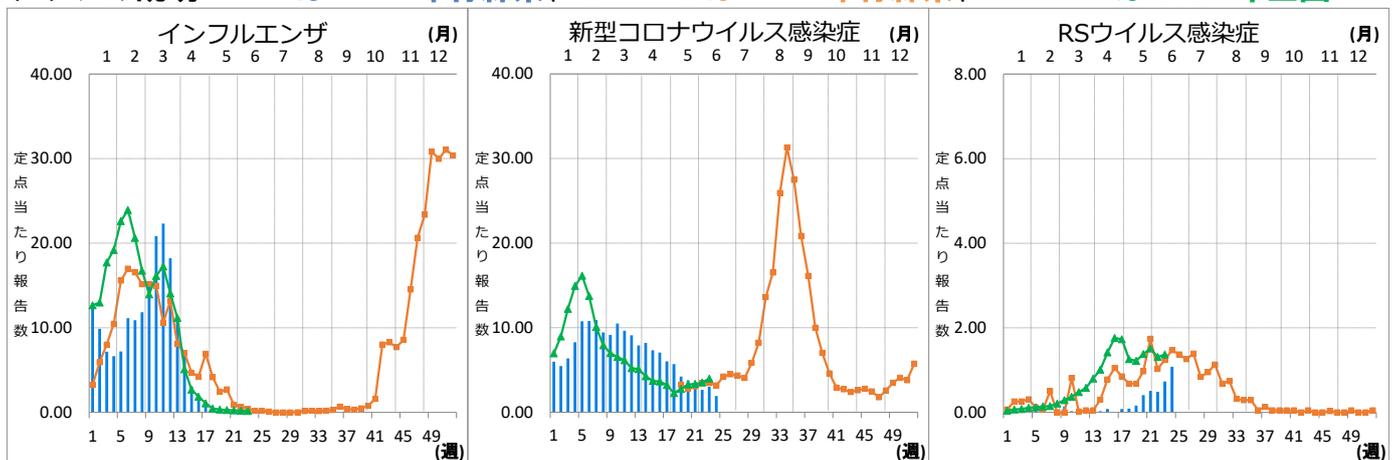
青森県（2024年第1週～第24週までの累計）

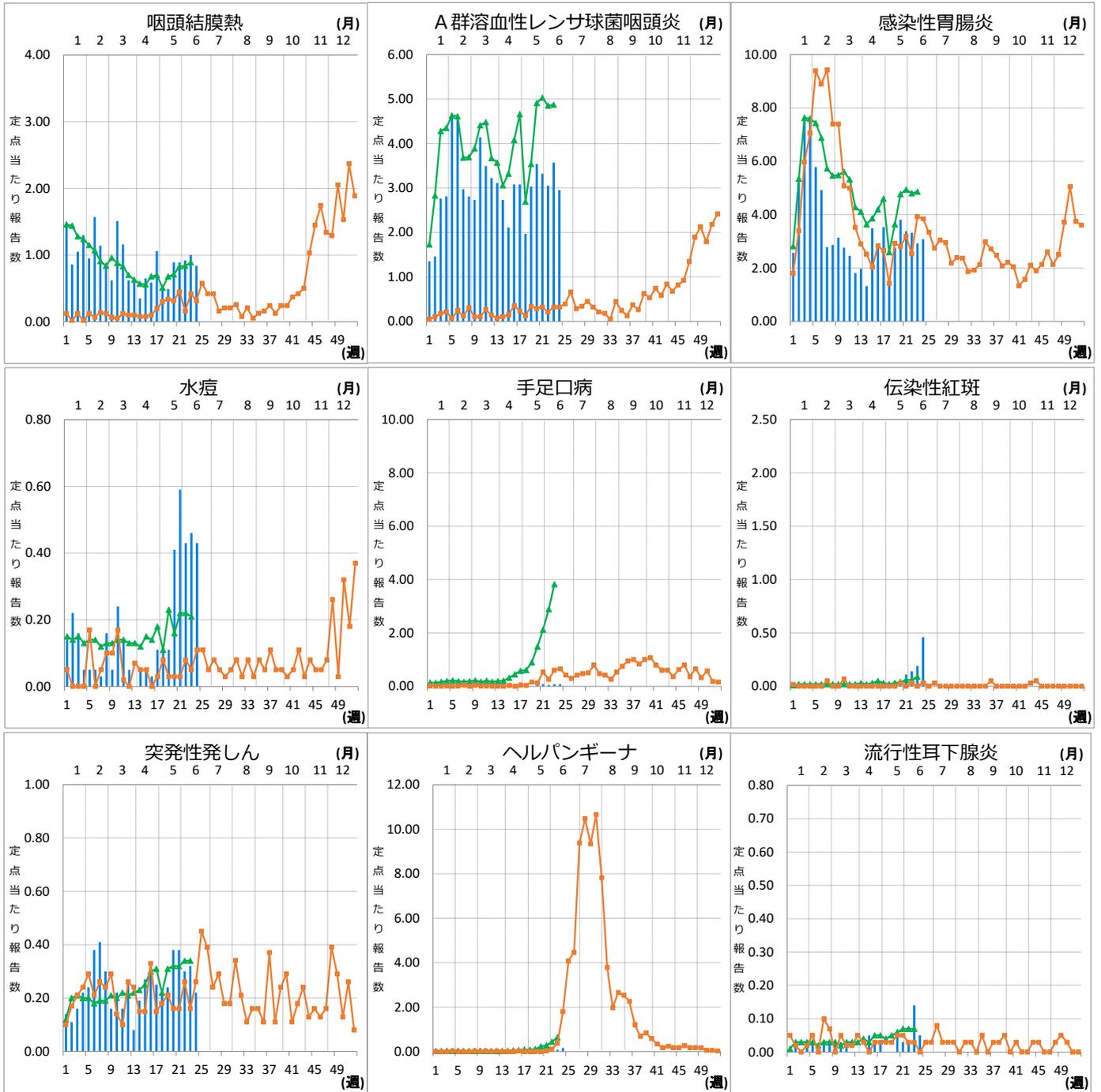
分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	43	8	1	7	8	1	18	2	4	7

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳
累積報告数	1	1	12	2	12	2	9

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第24週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2024年青森県、 は2023年青森県、 は2024年全国





Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第24週、ただし全国は前週)

グラフの説明 **■**は2024年青森県、**■—■**は2023年青森県、**▲—▲**は2024年全国

